

東リ 2018 年 新製品発表会

東リ株式会社様は、今年12月に創業99年、来年には100周年を迎えられる老舗メーカーでありながら、これまで新しい製品を継続的に出されてきておられます。

今回の新製品発表会は、10月11日(木)、12日(金)の二日間。

視察に行きましたのは、11日(木)、会場は千代田区の「ベルサール飯田橋駅前」です。

展示会のテーマは「Next Value」、会場は大変な盛況でした。



会場に入ると、まず最初に、広報の方から場内の展示レイアウトの全容説明をしていただきました。

すべてをお伝えできませんが以下にレポートさせていただきます。



最初に、単層ビニル床シート「ヒトエ シリーズ」のコーナーへ。

オーソドックスなチップ柄の中にこだわりを散りばめた「ヒトエ グランザ」、砂のような細やかな表情と深みのある色の「ヒトエ ファイン」。



共に無方向柄となっており、耐摩耗性に優れ抗菌性の高い

製品です。耐久性や衛生面を重視する医療施設には最適であり、リノリュームの後継製品になると感じました。

次は、3種類のノーワックスビニル床シートです。

衝撃吸収性能がとて高い「ケアセーフNW」、足にも優しく、医療・福祉施設や教育施設にも最適かと。

「SFフロアNW」は木目柄や織物調に新柄・新色が加わり、充実のラインアップに。「ホスピリウムNW」はトレンドのグレイッシュカラーを木目に加え、質感にもこだわった意匠性の高いシートでした。

次は、タイルカーペット。

G X、エクスクローム、MTEの3種類のシリーズ製品を見ました。詳細説明は割愛しますが、意匠性の高い「GX」、つながるデザインコンセプトの「エクスクローム」、庭地面を感じさせる深い陰影の「MTE」。(写真をご覧ください。)

私が営むショップの床はタイルカーペットですが、部分的にでも張替たい衝動に駆られました。

「GA-400」、「GA-500」シリーズのタイルカーペットも同色系使いの商品を多くされるなど、ラインアップの再編をなされていました。

最後は、ロイヤルタイ社の日本総代理店契約を締結され



たとのことで、素敵なデザインのカーペットの企画展示をされていました。

私たち I C にとりましても、日頃の仕事のなかで扱いたくなる商材満載の新製品発表会でした。



谷本正明 記